



先輩から後輩へ！ 『学び』の気風を継承！

本学では、教員採用選考試験に関する『学び』について先輩から後輩へ伝える会（場）があります。それは、「アドバイス会」、「しゃべり場」、「エール会・バトンタッチ会」です。

「アドバイス会」は、11月9日（木）6限に実施しました。本年度の教員採用選考試験について、自治体ごとに合格者から後輩（3年生～1年生）に、選考試験に向けた取り組みをアドバイスしました。また、アドバイス会当日、教育実習や都合が付かない学生も参加できるよう、昼休みを利用してT-BASEで3日間にわたり、和やかな雰囲気先輩と話ができる「しゃべり場」を開催しました。

「エール会・バトンタッチ会」は、12月14日（木）6限に開催しました。教職に就く4年生への激励と、3年生以下の後輩に先輩から教員採用選考試験に係る自分流という『学び』のバトンタッチを行いました。

各事業とも学びの気風を継承するよい機会となりました。



【エール会・バトンタッチ会／合格者体験発表の様子】

教員となる皆さんへのエール！

【教職センターより】

これまで皆さんは、教職センターの各種学習会や夢プロなどを通じて、教員になるための基本を一つずつ身に付けてきたことと思います。そして、その道のは決して容易なものではなく、自問自答や試行錯誤を繰り返す毎日であったはずですが、また、仲間との間で切磋琢磨し、人としての豊かさも少しずつ身に付けてきたことでしょう。

これから新たな扉を開ける皆さんには、この経験を糧に、子供たちのために夢のある毎日を創造することが待っています。引き続き、人とのつながりを大切にしながら、「OB・OG教職の会」にも参加し、5年後、10年後と教師力を向上させていってほしいと心から願っています。

採用試験合格・教師力向上に 教職センターを活用しよう！

教員採用選考試験の早期化に伴い、選考方法を変更する自治体があります。

「教員採用試験に向けた準備を始めなければ！」と感じたときこそが、学びの出発点です。気軽に教職センターを訪問し、相談するという具体的な行動をとることが、不安感や焦燥感を軽減することにつながります。ぜひ、はじめの一步を踏み出し、一緒に学んでいきましょう。

教職センターには、教師を志望する学生を、教職という進路へ導くため経験豊かな先生方が揃っています。また、多種多様な学習会等で生き生きと学生同士が学び合える機会を提供しています。

上手に教職センターを利用して、自信を深め大きな夢をつかみ取ってください。

実践力を付ける！ 準備をする！

【学習会等で実践力を付ける】

- 2/2、2/5～2/8：入職前学習会
- 2/5 3限：夢プロ入門Ⅰ・Ⅱ
- 2/26 3限：夢プロ入門Ⅱ（LMSがオンラインを予定）
- 3/28 2限：本気塾リレー講座Ⅱ

【教育実習・採用選考試験に向けて】

- 2/6～2/8 夢プロ集中学習会（教職教養）
- 2/13～2/15 夢プロ集中学習会（専門教養）

【ガイダンス】

- 3/25 教育実習ガイダンス（幼・小4年春実習）
- 3/26 教育実習ガイダンス（中・高）
- ※ 実習先によって開催時間が異なります。
- 3/29 教育実習申込ガイダンス（中・高）
- ※ 初等・特別支援の教育実習関連ガイダンスについては、4月に入ってから実施されます。
- ※ 決定した日程については、掲示及びポータル等で配信されています。

ニュースレターはじめ、様々な詳しい情報は、右の二次元コードからのアクセスで、教職センターホームページで見られます。





おめでとう！！

教員採用選考試験合格者 107名

(合格人数は10月末日現在)

合格者！喜びの声

鎮野 耀一 さん【中学校国語 神奈川県】

私は、幼い頃から教師を志し、恩師の背中を追ってここまでがむしゃらに走り続けてきました。そして、「合格」の文字を見た時には喜びと共に、支えてくださった方々への感謝の気持ちや達成感など様々な思いが溢れました。特に、面接練習や論文添削をしていた教職センターの先生方にはとても助けられ感謝しています。

最後に、この合格がゴールではなくここからがスタートだと肝に銘じ、気持ちを引き締め、目標とする教師になれるよう邁進していこうと思います。

笠松 美咲 さん【小学校 新潟県】

自分の番号を見付けた時、すぐに家族に連絡して共に喜びを分かち合いました。また、友人やボランティア先の知り合いなど、多くの方々が祝福してくださいました。

このような結果につながったのは、教員採用選考試験の対策（面接、論文）などを御指導いただいた教職センターの先生方のおかげです。報告の際にも祝福してくださいさり喜びが溢れたことを鮮明に覚えています。本当にありがとうございました。

学びのOB・OG教職の会

9月16日、第11回「帝京大学OB・OG教職の会」には、35名が集いました。実践発表後の情報交換会では、若手教員から「教師になって様々なことで自信を失いかけ、悩んでいた時に、この会に参加し先輩方の話を聞き、とても励みになりました。毎年、参加するのを楽しみにしています。」と、嬉しい話



を聞くことができました。また、学生からも、「学校現場での悩みや子供の成長する姿などお聞きでき、とても参考になりました。」との感想がありました。

教員としての実践力を養う教職センター事業

【合格者(先輩)の体験談を聞く会】

11/9 6限:アドバイス会・夢プロ全体会〈先輩から学ぶ〉

11/30 昼:しゃべり場①〈先輩に尋ねる〉

6限:夢プロ入門Ⅱ

12/7 昼:しゃべり場②

12/14 昼:しゃべり場③

【合格者と在校生がつながる活動】

12/14 6限:エルパトタッチ会(夢プロ入門Ⅱ)

【学期のまとめと次につなげる活動】

12/13 6限:本気塾全体会

12/14 6限:夢プロ入門Ⅱ

12/21 6限:第1回入職前学習会

1/11 5限:夢プロ入門Ⅰ

6限:夢プロ入門Ⅱ、夢プロ全体会

3/28 2限:本気塾リレー講座Ⅱ

【集中学習会で備える活動】

2/2、2/5~2/8 入職前学習会

2/5 3限:夢プロ入門1・Ⅱ

2/13~2/15 夢プロ集中学習会

合格者(先輩)と交流し、学びを進める！

教職センターでは、後輩(3年生以下)が合格者(先輩)から、教員採用選考試験の取り組みについて、自治体ごとに具体的なアドバイスを聞くという「アドバイス会」と「しゃべり場」の二つの事業を開催しています。

例年、この会に参加し先輩の話を聞いた後輩たちは、各自治体の傾向や対策を知り、参考になったと意欲を高め、学びに拍車をかけています。

なお、「アドバイス会」に教育実習等で参加できない学生は、「しゃべり場」に参加して学びを進めてください。

ニュースレターはじめ、様々な詳しい情報は、右の二次元コードからのアクセスで、教職センターホームページで見られます。

